

“地域の人が交流できるコミュニティ農園を作りたい”



馬尻 幸恵（大分市）
平成24年就農
青パパイヤ栽培



就農のきっかけと現在の取組

約10年前に趣味で家庭菜園を始め、青パパイヤの苗を植えたところ、大きく育っていくことに感動し農業に興味を持ち、大分県立農業大学校で1年間研修を受けました。税理士資格を持ち会計事務所等での勤務経験もあり、働きながらパパイヤ栽培を続けてきました。6次産業化を見据えてチーズ加工場や飲食店等でも経験を積み、また農業関係機関で事務作業等に携わったことで、補助金の仕組みや農業経営の実情を知ることができました。幅広い知識や多方面の知り合いも増え様々な経験がとても役に立っており、今も助けてもらっています。

令和4年4月から専業農家となりました。

青パパイヤの収穫は8月～11月で、実は青果でも食べられますが、加工して乾燥パパイヤとしても販売しています。お味噌汁や炒め物等なんにでも使えます。他にも、パパイヤの葉をお茶にして、生姜やレモングラス、マコモダケなどを混ぜたフレーバーティーを販売しています。



今後の展望と皆さんへ一言

『畑の中に「夢のトイレ」プロジェクト』を進行中です！農作業中のトイレは、特に女性の仕事へのモチベーションに影響してくるため、綺麗な水洗トイレを利用できるように、水道管を引き込み、トイレの建設を進めています。また、農業の楽しさを人に伝えたいと思い、菜園を始めた当初からSNSでの発信を続けています。農作業や収穫体験が気軽にできて、地域の人が交流できるコミュニティ農園を作りたいです。



令和4年12月作成

チャレンジする女性農林漁業者のための支援策（農林水産省）

農山漁村において女性は貴重な労働力です。また、女性ならではの発想や行動力で農山漁村の活性化が実現できた事例も数多くあります。トイレや更衣室、託児スペースの設置といった女性農林漁業者への支援策は右のQRコードから農林水産省HPをご覧ください。

農林水産省HP
「チャレンジする女性農林漁業者のための支援策」

